



超高輝度電光表示機

デジタルサイネージ

取 扱 説 明 書

J T 2 2 - P 1 0 D 0 1

(Q V P 1 0 両面)





お取扱いに際しては、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。








目 次

| | |
|----------------------|----|
| 1. 安全上のご注意 | 2 |
| 2. 各部の名称 | 5 |
| 3. 設置上のご注意 | 6 |
| 4. 設置方法 | 6 |
| 5. 使用方法および操作方法 | 7 |
| 6. データ送信について | 7 |
| (1) 表示データについて | |
| (2) 設定データについて | |
| (3) データ送信方法 | |
| 7. USBメモリー接続について | 8 |
| (1) USBメモリーの種類 | |
| (2) USBメモリーの挿込方法 | |
| 8. 編集パソコン有線LAN接続について | 9 |
| 9. QV Web接続について | 9 |
| 10. お手入れのしかた | 10 |
| (1) 本体の掃除について | |
| (2) 吸気口の掃除について | |
| 11. 修理を依頼される前に | 11 |
| 12. 保証・アフターサービスについて | 11 |
| (1) 保証について | |
| (2) アフターサービスについて | |
| 13. 廃棄について | 11 |
| 14. 仕様 | 12 |

1. 安全上のご注意

安全のために、ご使用される前に必ずお読みください。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
|  注意 | この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |
|  | この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。 |
|  | この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。 |

|  警告 | |
|--|---|
|  | ○本機を長期に渡り使用している場合は、台風や雷などによる予想外の事態により破損や故障する場合があります。 思わぬ事故を未然に防ぐため異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店に点検または修理をご依頼ください。 保証期間を過ぎての点検・修理は、有償となります。 尚、お買い求めから7年経過した場合は、部品在庫がなく修理ができないことがありますので、予めご了承ください。 |
|  | ○海岸付近など塩害が想定される地域、火山灰や粉塵が多いと想定される地域で使用される場合は、お買い求めの販売店による定期的なメンテナンスを受けるようにしてください。 |
|  | ○ご購入から5年経過した時点で、その後も継続使用する場合は、必ずメンテナンスを受けてください。 また、5年経過以降は定期的なメンテナンスを受けるようにしてください。 |
|  | ○煙が出ている、異臭がする、操作しても何も表示しないなどの異常が発生したときは、すぐに電源を落としてください。 火災や感電の原因となります。 |
|  | ○万一、本機が落下したり、転倒したり、表示面が破損した場合は、すぐに電源を落としてください。 そのまま使用すると火災や感電の原因となります。 |
|  | ○雷が鳴り出したら早めに電源を落としてください。 落雷の直撃を受けると本機が破損し、火災や感電の原因となります。 |

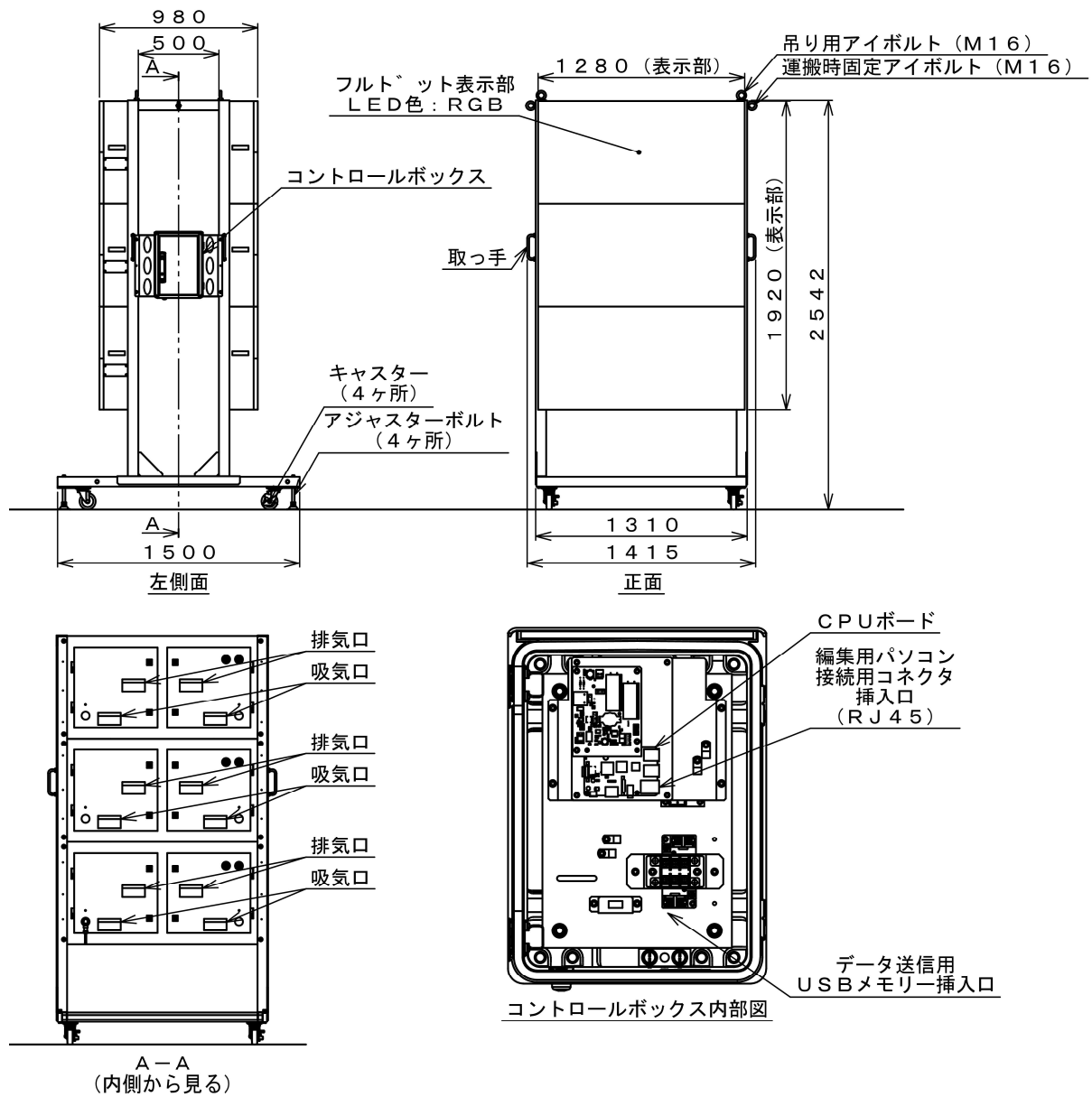
| | |
|---|--|
|  | ○お客様ご自身での修理や改造は、絶対におやめください。 本機が破損し、火災や感電の原因となります。 |
|  | ○電源電圧は、指定の交流・電圧以外では使用しないでください。 また、アースは必ず接地してください。 単相ＡＣ２００Ｖです。 火災や感電の原因となります。 |
|  | ○電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、 重いものを載せる、加熱する行為はしないでください。 電源コードが破損して火災や感電の原因となります。 |
|  | ○電源コードを人が踏む恐れのある場合は、配管や保護チューブ等で保護して ください。 電源コードが破損して火災や感電の原因となります。 |
|  | ○電源コードは、傷んだまま使用しないでください。 火災や感電の原因となります。 |
|  | ○電源コードの端子に水がかかるような設置はしないでください。 火災や感電の原因となります。 |
|  | ○延長ケーブルは使用しないでください。 やむをえない場合は防水タイプを使用し、接続部に水やゴミが入らないように してください。 |
|  | ○本機の吸排気口をふさがないでください。 本機の内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 |
|  | ○本機にホースなどで勢いよく水をかけないでください。 内部に水が浸入し感電や故障の原因となります。 (本機は通常の降雨に対しては安全な構造となっています。) |
|  | ○本機を熱気が発生する装置の近くで使用しないでください。 本機の内部に熱がこもり火災や感電の原因となります。 |



注意

| | |
|--|--|
| | ○長時間ご使用にならないときは安全のため、必ず電源を落としてください。 |
| | ○キャスターのブレーキやアジャスターなどの固定措置をおこない使用してください。 本機が転倒して破損するおそれがあります。 |
| | ○強風により転倒の恐れのある場合は、使用をやめ安全な場所へ移動させてください。 本機が転倒して破損するおそれがあります。 |
| | ○本機は商工業地域で使用されるべき装置です。 住宅地域または、その隣接した地域で使用するとラジオ・テレビ等の受信機に電波障害を与えることがあります。 |
| | ○本機の上に乗らないでください。 特に、足場や踏み台にして足をかけたりしないでください。 転倒するなどして、機器の破損やけがの原因となります。 |
| | ○本機に重いものを載せないでください。 本機が転倒して破損するおそれがあります。 |
| | ○移動の際は、電源コードの端子を締結部より外し、キャスターのストッパー・アジャスターなどの転倒防止措置を外して、電源コードを引きずらないようゆっくり移動させてください。 転倒するなどして、機器の破損やけがの原因となるおそれがあります。 |

2. 各部の名称



付属品： タブレットPC、コントロールボックスの鍵（キーNo. N200）× 2 個
 LEDキャビネットの鍵（上段・中段・下段 共通）、保証書、取扱説明書（本書）、
 ログイン冊子、Q V W e b 取扱説明書

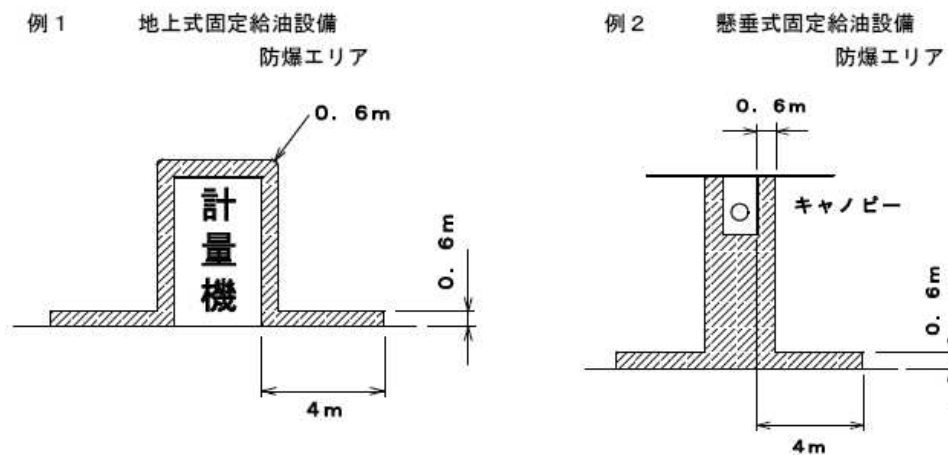
3. 設置上のご注意

- (1) 本機を道路あるいは公共エリア内に設置するときは、管理者の許可が必要となりますので、十分注意してください。

関係法規・条例

- | | |
|-----------|--|
| 1) 建築基準法 | 広告物の高さが4 m以上になる場合は、申請が必要です。 |
| 2) 道路法 | 広告物は、民地から道路部分上空へ突出して設置する場合は、道路管理者の認可が必要です。 |
| 3) 屋外広告物法 | 各地域の条例により、広告物を設置する場合に事前に認可が必要です。 |

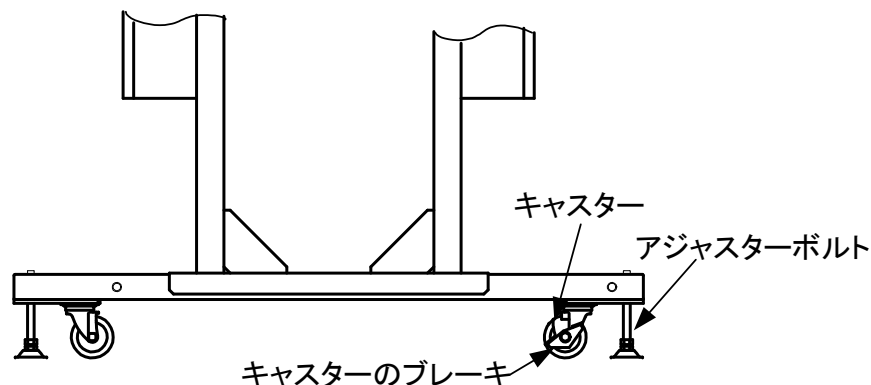
- (2) 消防法により、SS内防爆エリアでの使用はできません(例1・2)



- (3) 強風時は、安全な場所へ移動させてください。

4. 設置方法

- (1) 設置場所へ移動してからキャスターのブレーキをONにします。
※4輪すべてのキャスターにおこなってください。
- (2) アジャスターボルト(4か所)を伸ばして、本体をしっかり固定します。
アジャスターボルトに組付けてあるナットを締めることで、アジャスターボルトが固定されます。
※架台が動くようだと、固定ができておりません。

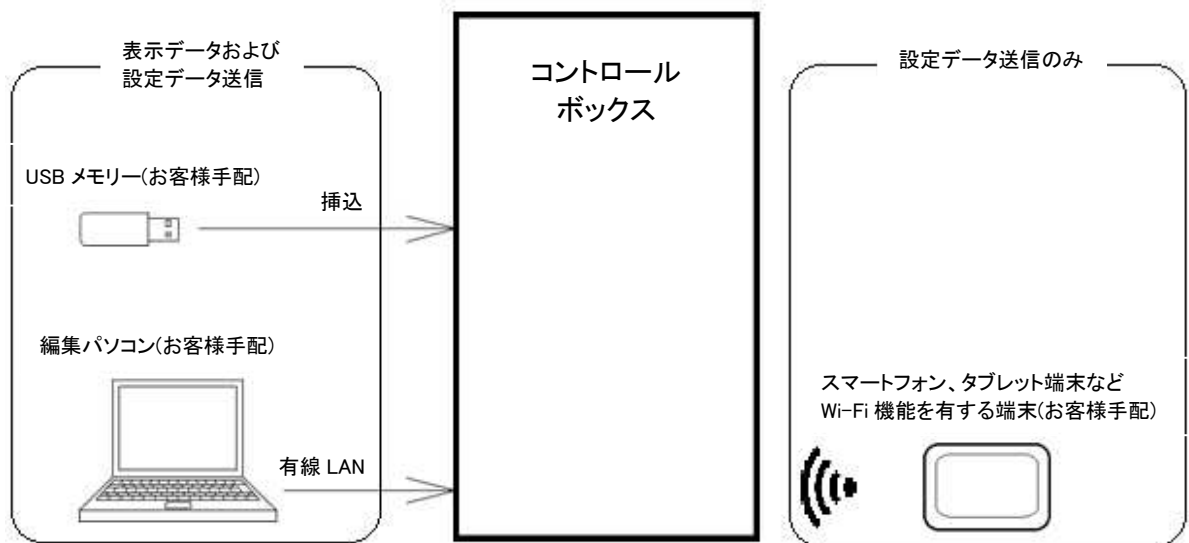


5. 使用方法および操作方法

- (1) 電源投入することにより、表示を始めます。
- (2) 電源投入後20秒程度経過後、「Qualie Vision」を表示します。
その後しばらくすると、通常表示となります。
- (3) 操作方法については、Q V W e b取扱説明書をご参照ください。

6. データ送信について

- ・ 以下のように、データ送信が可能です。



(1) 表示データについて

表示データとは、表示コンテンツのデータです。

※表示データ作成には、専用ソフト（MK Q V E d i t o r）が必要です。

詳しくは、お買い求めの販売店までお尋ねください。

(2) 設定データについて

設定データとは、表示機のシステムやスケジュールのデータです。

MK Q V E d i t o r 以外に Q V W e b でも設定が可能です。

※ Q V W e b はスマートフォンやタブレット P C などにインストールされている W e b ブラウザを使用します。

(3) データ送信方法

① USB メモリー（表示および設定）

MK Q V E d i t o r でデータを書き込んだ USB メモリーを直接コントロールボックスに接続してデータを入力します。

② 編集パソコン有線 LAN（表示および設定）

MK Q V E d i t o r からデータを直接送信します。

（使用方法については、MK Q V E d i t o r の取扱説明書をご参照ください。）

③ Q V W e b（設定のみ）

W e b ブラウザからデータを送信します。


7. USBメモリー接続について

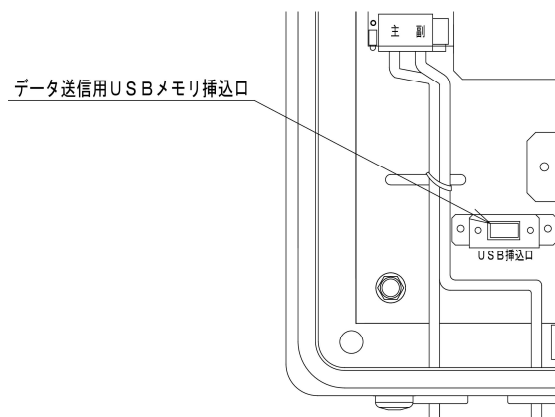
(1) USBメモリーの種類


- ・ご購入したままのUSBメモリーでは使用できない場合があります。
 - ・フォーマットされていないUSBメモリーの場合は、パソコンにてフォーマットしてください。
 - ・パソコンにてフォーマットする場合は、”FAT32形式”でフォーマットしてください。
- ※ 本機は全てのUSBメモリーの動作を保証するものではありません。
- ※ USBメモリーのデータはバックアップをするなど、お取り扱いにご注意ください。
- ※ USBメモリーの詳細については、お買い求めの販売店までお尋ねください。

(2) USBメモリーの挿込方法

- ① コントロールボックスのフタを開けます。
- ② データ転送用USBメモリー挿込口に、USBメモリーを確実に挿し込みます。
(USBメモリーは、方向性がありますのでお間違えのないようにご注意ください。)
- ③ 挿入したUSBメモリーに送信可能なデータが入っている場合、自動的に送信を開始します。(画面に「Now Loading...」を表示)
- ④ 画面に「Remove USB、Please」と表示されましたら、送信終了ですので、USBメモリーを抜きます。
- ⑤ コントロールボックスのフタを閉めます。

 **USBメモリーの向きに注意して挿し込んでください。**
USBメモリーは強く挿し込むなど過度な力は加えないでください。

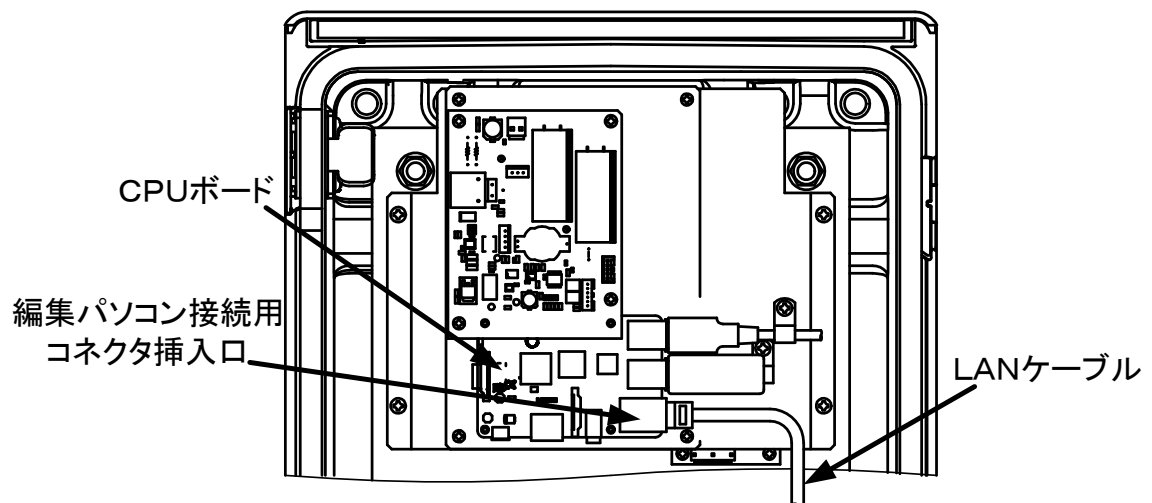


 **お守りください**

- ◇ USBメモリーのデータを送信中は、USBメモリーを抜かないでください。⊘
- ◇ USBメモリーのデータを送信中は、Webブラウザの操作をしないでください。⊘
- ◇ 接続は、雨等水がかかる場合は、絶対におこなわないでください。⊘
(接続部に水がかかると故障の原因となります。)

8. 編集パソコン有線LAN接続について

- ① コントロールボックスのフタを開けます。
- ② 編集パソコンからのLANケーブルを、コントロールボックス内部、CPUボードの編集パソコン接続用コネクタ挿入口に挿し込みます。
※RJ45コネクタのツメを立ててから、カチッと鳴るまで挿し込みます。
ツメが折れないように、立てすぎにはご注意ください。
- ③ 編集パソコンの操作をおこなってください。
- ④ 操作が終わりましたら、LANケーブルを抜きます。
- ⑤ コントロールボックスのフタを閉めます



9. QV Web接続について

- ・QV Web接続については、QV Webの取扱説明書をご参照ください。

10. お手入れのしかた



お手入れは、必ず電源を落としてからおこなってください。

(1) 本体の掃除について

本体が汚れた場合は、中性洗剤を薄めたものを含ませた柔らかい布で軽く拭いてください。

お守りください



○表示面はプラスチック製で傷がつきやすいので、お取り扱いに注意してください。

○ベンジンやシンナー及びガソリンなど、揮発性の液体や化学ぞうきんを使わないでください。変質・変色することがあります。

○洗浄をおこなう場合は、水の浸入がないよう注意してください。特に、表示機に勢いよく水をかけることはおやめください。

(2) 吸排気口の掃除について

◇長期間使用しますと吸排気口にゴミが付着し、温度上昇による故障の原因となりますので、3ヶ月に1度以上は点検し、取り除いてください。

◇排気口は本体背面外側からブラシ等でゴミを掃き出してください。

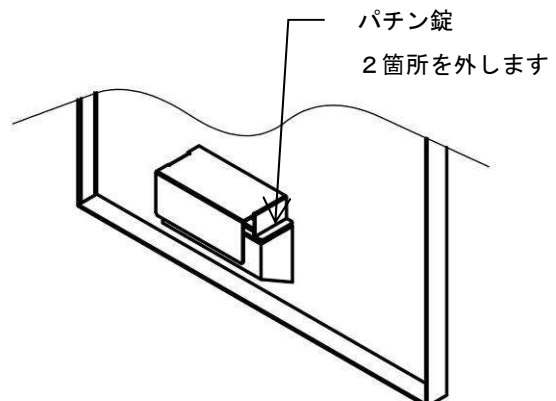
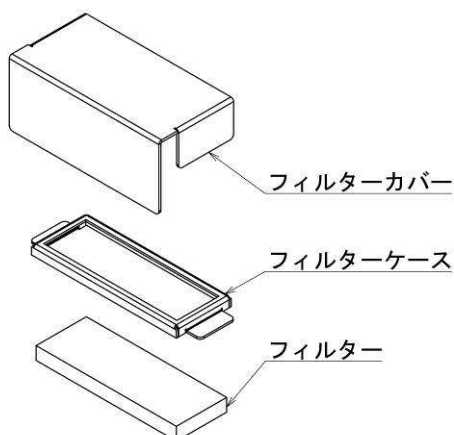
◇吸気口はフィルターのお掃除を下記手順でおこなってください。

- ①本体背面の錠を付属の鍵を用いて解錠し扉を開きます。
- ②扉内側のフィルターカバーを扉から取り外します。
- ③フィルターケースの中に収納されているフィルターを取り出します。
- ④フィルターをお手入れします。

※ほこりが軽微な場合は、軽くたたいてほこりを取り除いてください。

※汚れがひどい場合は軽く水洗いした後、乾かしてください。

- ⑤フィルターをフィルターケースに戻します。
- ⑥フィルターカバーを元通り扉に組み付けます。
- ⑦扉を閉め施錠します。



1 1. 修理を依頼される前に

使用中に異常がありましたら、下表により原因を調べて処置してください。

原因がわからないときや処置が難しいときは電源を落とし、裏表紙に記載の連絡先にお問い合わせください。

| 現 象 | 原 因 | 処 置 方 法 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|
| 電源投入しても、表示部が点灯しない。 | 停電している。 | 通電復帰するまでお待ちください。 |
| | ブレーカーがOFFしている。 | OFFした原因を取り除いてください。 |
| | 電源コードが正しく接続されていない。 | 電源コードを正しく接続してください。 |
| | 営業時間帯の終了時刻を過ぎている。 ※表示部右上1ドット点滅 | 必要に応じて営業時間帯を変更してください。 |
| | 表示データがない。 ※表示部左下1ドット点滅 | 表示データを転送または入力してください。 |
| | 表示コンテンツが何も選択されていない。 ※表示部右下1ドット点滅 | 表示選択をしてください。 |
| 点灯中に表示が消える。 表示部四隅のいずれか1ドットが点滅する。 | 営業時間帯の終了時刻を過ぎている。 ※表示部右上1ドット点滅 | 必要に応じて営業時間帯設定を変更してください。 |
| | 24時間非表示の設定になっている。 ※表示部右上1ドット点滅 | 必要に応じて営業時間帯設定を変更してください。 |
| タブレットPCを操作しても表示機が正常に動作しない。 | 電池が消耗している。 | タブレットPCを充電してください。 |
| | 表示機との距離が離れすぎている。 | 表示機に近づいて操作してください。 |
| | 違うタブレットPCを使っている。 | 専用のタブレットPCをお使いください。 |
| 価格・表示の設定ができない。 | 電源を落とし、裏表紙に記載の連絡先にお問い合わせください。 | |

1 2. 保証・アフターサービスについて

(1) 保証について

保証規定に関する詳細は、「保証書」をお読みください。

保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。

万一、保証期間内に取扱説明書に従った使用状況で故障した場合は、無料で修理いたします。

裏表紙に記載の連絡先にお問い合わせください。

(2) アフターサービスについて

故障、修理については、裏表紙に記載の連絡先にお問い合わせください。

1 3. 廃棄について

製品の廃棄については、専門の業者に依頼してください。

14. 仕様

| | |
|------------------|--|
| 製品コード | J T 2 2 - P 1 0 D 0 1 |
| 製品名 | デジタルサイネージQVP10両面 |
| 表示面 | 両面 |
| 表示画面サイズ | タテ1920mm×ヨコ1280mm（両面） |
| 表示パネル ドット数 | 24,576ピクセル (192×128ピクセル) |
| 表示色 | R G B（1677万色） |
| 表示階調数 | R G B各256階調 |
| コンテンツ 最大容量 | 1024MB |
| 輝度 | 約5,500cd/m ² |
| 輝度制御 | 時刻による切替または固定 |
| 輝度設定 | 0～100%の中から 昼夜それぞれ1%刻みで選択 |
| 半値角 | 左右70度、上40度、下60度 |
| データ送信 | USBメモリーまたはLAN通信（有線・無線） |
| 外形寸法 （突起物含まず） | （幅）1310mm （高さ）2542mm （奥行）1500mm （凸部含まず） |
| 製品質量 | 314kg |
| 電源 | 単相AC200V 50/60Hz |
| 消費電力 | 最大2,700W |
| 使用温度範囲 | -10～+40℃ 湿度90%RH以下 ※結露のないこと |
| 保護等級 | I P 4 3 |
| 使用場所 | 屋外 |

Memo

アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店
または、下記までご連絡ください。



エムケー精工株式会社

〒387-8603 長野県千曲市雨宮 1825 番地

製品に関するお問い合わせ TEL026 (272) 8023 (代)

アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせ TEL026 (272) 8026 (代)

札幌支店 TEL011 (881) 7311
仙台支店 TEL022 (258) 3861
東京支店 TEL03 (3604) 6441

名古屋支店 TEL052 (461) 7261
大阪支店 TEL06 (6386) 6494
福岡支店 TEL092 (612) 1077